

●稲沢夏まつり 2019

サリオパーク祖父江で開催され、さまざまなイベントで来場者を楽しませました。盆踊りの時間には、空に二重の虹がかかる場面も。



▲日が沈む前から、多くの方が花火を心待ちにしていました

みんなのひろば

●稲沢市総合防災訓練

下津小学校、稲沢西・平和中学校の3カ所で同時に実施され、地域と防災関係機関が協力し、さまざまな訓練を行いました。



▲ビニール袋を三角巾代わりにするなど、便利な知識を学びました

●迎えた聖火リレー当日
まだ暑さの残る9月、聖火が燃え盛る重さ800gのトーチを持ちながら、景色のきれいな海岸沿い1.5km区間を、副走者2人、随走者20人と

●聖火ランナーを任された経緯
今から55年前の1964年、当時高校2年生だった私は、出身地である高知県で東京五輪の聖火ランナーを務めました。走者を務めるに当たっては、県の教育委員会から村役場を通し、役場に勤めていた父に打診がありました。なぜ自分が選ばれたのか、誰が推薦してくれたのかは分からず、長年疑問に思っていたところ、2020年東京五輪の開催が決まって間もなく、「雅洋君、私よ！あの時推薦したのは」と中学時代の恩師から突然思いがけない電話がありました。当時、先生は県の教育委員会から走者の推薦を任されていて、そこで自分を推してくださったとのことでした。

64年東京五輪 聖火ランナーの記憶



おおさきまさひろ 大崎雅洋 (増田東町在住)

笑顔で話そう

皆さんが日々感じていることを語っていただく「笑顔で話そう」。今回は、1964年の東京五輪で聖火ランナーを務めた大崎雅洋さんです。

と走りまわりました。元々体力には自信がありませんでしたが、この日のために毎朝3km以上走り込んで挑みました。走っている間は緊張もあつて無我夢中でした。大役を任された重圧はあまり感じませんでしたが、聖火の炎だけは決して絶やさぬようつながらなくてはという使命感がありました。走った区間は地元から離れていましたが、沿道には親戚や知人、村の方々が大勢集まり、両手で目の丸の手旗を振って見送ってくれたのを覚えています。父もこの日のために2カ月分の給料でカメラを買って応援に駆け付け、たくさん写真を撮ってくれました。この大役を父は本当に喜んでくれて、現像した写真を親戚や職場の方々につれしように見せていたそうです。

●2020年東京五輪を控えて
日本での五輪開催をまた迎えられることは夢にも思いませんでした。自分が55年前につないだ聖火リレーが再び日本で行われるのは非常に感慨深いです。

この機に、64年の東京五輪で私が実際に使用したトーチやユニホームなど、当時の写真と併せて市役所で展示されるそうですので、多くの方に見ていただければうれいです。



▲当時の大崎さん

消費生活センター からのお知らせ 市役所商工観光課

トラブルを未然に防ごう

"屋根瓦" 修理の訪問販売 契約は慎重に!

相談事例
業者が自宅に突然来て「屋根瓦が浮いている。瓦1枚を1,000円で直す」と言われた。さらに、全部直した方が良いと勧誘され、約30万円で修理工事契約をした。後になって高額だと感じ、また本当に必要な工事が不審に思うので、クーリング・オフしたい。

アドバイス

- 訪問販売は、契約書をもってから8日以内であればクーリング・オフできます
- 相見積を取るなど、契約前によく検討しましょう

不安や疑問に思ったり、トラブルに遭ったりした場合は、消費生活センターにご相談ください。

市役所消費生活センター ☎0587(32)2594
受け付け 月～金曜日 ※祝休日を除く
午前10時～正午・午後1時～3時

「となりまち」一宮市のイベントなどをお伝えします

一宮市博物館 特別展 生誕120年記念 佐藤一英展 尾張に生きた詩人

各時代の詩集のほか、思いをたたためた書や詩画、棟方志功の版画や一英が詩にした円空仏、交流のあった文学者からの書簡などを展示します。
▶とき 10月12日(土)～11月24日(日)、午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※月曜日(10月14日・11月4日を除く)、10月15日(火)・23日(水)、11月5日(火)は休館 ▶観覧料 大人800円、高・大学生400円、小・中学生200円
▶問合先 一宮市博物館 ☎0586(46)3215

ケーブルテレビの稲沢市広報番組 いなざわふれあい通信

- ◆10月1日～15日の放送内容 「健康・スポーツ施設①」
 - ◆10月16日～31日の放送内容 「稲沢市総合防災訓練」
- 放送開始時間(1日4回、10分番組)
稲沢CATV…6:50、10:50、14:50、21:50
西尾張CATV…8:45、14:15、17:45、20:45
▶番組のDVDを市役所秘書広報課、支所で貸し出しています

いなッピーお出掛け情報

●8月10日・11日 イナズマフードGP in 草津 2019

イナズマロックフェスへの出店を賭けて、滋賀県内外のグルメが集結! フェスの参加キャラとして、ポクも会場を盛り上げに行ったよ。2日間たくさんのお客さんが来てくれて、大盛況だったヨ!

●8月31日 稲沢夏まつり 2019

タボくんと一緒に、お屋のステージに登場! 夏にピッタリのタボくんバンドのダンスをカッコよく踊って、楽しかったヨ。夜は、打ち上げ花火とナイアガラ花火を見て夏を大満喫!

10月のお出掛け予定

- ☆12日(土)・13日(日)…稲沢サンドフェスタ 2019 (サリオパーク祖父江)
 - ☆19日(土)・20日(日)…ご当地キャラ博 2019 (滋賀県彦根市)
- 詳しくは、市ホームページを見るッピ!

市役所商工観光課

俳句 加賀羊風子 選

評	「入選」
大野さん…文芸に精進される作者、落花生に休息の時間。心情と淡々と生きてゆく悟りの境涯が読み取ることが出来る。木の葉髪…木々の葉が落ちるように毛髪が常より多く脱げるのをいう。山田恵子さん…談笑の後、相手の肩の木の葉髪に気付いた。深まる秋にわびしくなるものである。	我なりに生活に慣れし落花生 (祖父江町江東) 大野桂子 レシビ添え蔓ごと届く落花生 (奥田町) 村瀬三重子 落花生干すや長屋のピアニスト (下津片町) 松尾英利 落花生ネイルの指に割られけり (小沢一丁目) 押沢利幸 庭先のむしろに廣げ落花生 (北島町) 内笹井幸子 別れ際叩きし肩に木の葉髪 (島高須賀町) 山田恵子 退職の後の速さや木の葉髪 (北島町) 熊谷有史 木の葉髪母の世を経しつげの櫛 (駅前二丁目) 山内敏子 穏やかに老いの身を置く木の葉髪 (日下部北町) 近藤とし江 つげの櫛つややかになり木の葉髪 (船橋町) 山田日出代

●募集します(俳句) ▶兼題(12月号) 北風、年用題 ▶締切日 10月15日(火) ▶応募方法 住所・氏名を記入の上、市役所秘書広報課(〒492-8269 稲沢市稲府町1)へ ※兼題1つに2句まで。FAX(0587(23)1489)、Eメール(haiku@city.inazawa.aichi.jp)でも受け付けます